

製品名: HSP 90 (アセチル Lys292/284) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06221**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	HSP90AA1/HSP90AB1
別名	HSP90AA1; HSP90A; HSPC1; HSPCA; Heat shock protein HSP 90-alpha; Heat shock 86 kDa; HSP 86; HSP86; Renal carcinoma antigen NY-REN-38; HSP90AB1; HSP90B; HSPC2; HSPCB; Heat shock protein HSP 90-beta; HSP 90; Heat shock 84 kDa; HSP 84; HSP84
遺伝子 ID	3326.0
SwissProt ID	P07900
免疫原	抗血清は、ヒト HSP90A/B 由来の Lys292/284 のアセチル化部位付近の合成アセチルペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

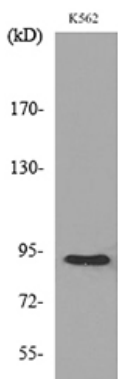
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホモ二量体として機能する誘導性分子シャペロンです。コードされるタンパク質は、コシャペロンによって調節される ATPase 活性を利用して、特定の標的タンパク質の適切なフォールディングを促進します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012 年 1 月];注意: 偽遺伝子として分類されていますが、このタンパク質の存在は明確な質量分析による証拠によって裏付けられています。機能: 分子シャペロン。機能: 分子シャペロン。ATPase 活性を有する。類似性: 熱ショックタンパク質 90 ファミリーに属する。細胞内局在: ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画において質量分析によって同定された。サブユニット: ホモ二量体。AHSA1、SMYD3、TOM34 と相互作用する。FNIP1 および HSF1 と相互作用する。

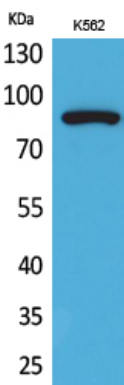
研究分野

抗原処理と提示、NOD 様受容体、プロゲステロンを介した卵母細胞成熟、がんにおける経路、前立腺がん。

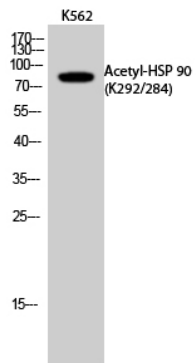
画像データ



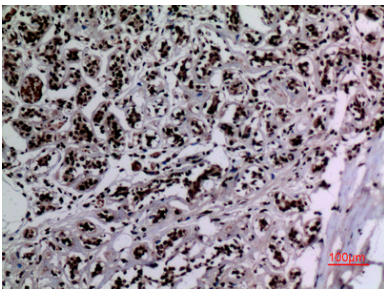
HSP90A/B (アセチル-Lys292/284) 抗体を用いた K562 細胞溶解液のウエスタンブロット解析。



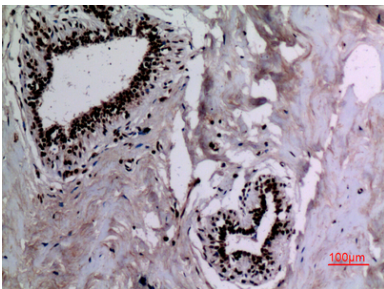
アセチル HSP 90 (K292/284) ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウエスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



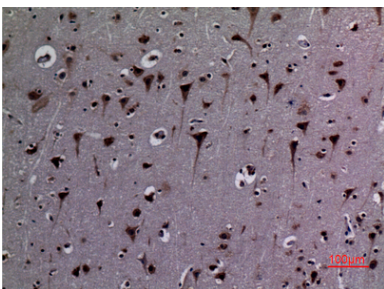
アセチル HSP 90 (K292/284) ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



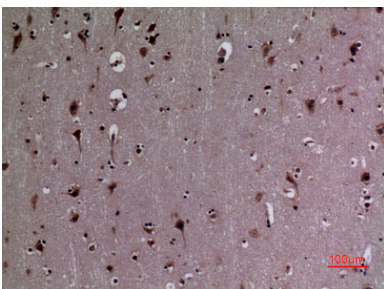
パラフィン包埋ヒト乳房の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト乳房の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された